



触媒材料の金属学研究会 (No. 78) 第3回ミニシンポジウム
「金属触媒材料のキャラクタリゼーション(1)」開催案内

金属は触媒材料のキーマテリアルとして古くから利用されているにも関わらず、意外なことに金属学の視点から触媒材料に関して深く議論されることはこれまでほとんどありませんでした。そこで、本研究会はバルク金属・合金を研究対象とすることで金属学を適用させた全く新しい金属触媒材料の学理構築を目指しています。

最近、箔型金属触媒に代表されるバルク型金属触媒において従来型触媒材料(担持型金属触媒)とは異なるユニークな触媒特性が種々見出されています。しかし、残念ながらバルク型金属触媒材料に適したキャラクタリゼーション法は未だ確立されていないのが現状です。そこで、今回は“バルク型金属触媒材料のための新たなキャラクタリゼーション法”にフォーカスして金属材料の専門家をお招きして活発な意見交換を行いたいと思います。

日時: 2018年12月14日(金) 13:30 ~ 17:00

場所: 東北大学東京分室 会議室B

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12

(<http://www.jebl.co.jp/building>) 東京駅直結 徒歩5分以内

プログラム

- 13:30 - 13:50 開会のあいさつ (趣旨説明)
- 13:50 - 14:50 「金属材料における集合組織(Texture)形成とEBSD解析
~その原理と応用」
京都大学 辻 伸泰 氏
- 15:00 - 16:00 「電子顕微鏡による形態・組成評価の技術的進展 -SEMでの三次元観察
とS/TEMでの組成分析-」
物質・材料研究機構 原 徹 氏
- 16:10 - 17:00 話題提供 & 総合討論

終了後 懇親会(東京駅構内)

企画責任者 亀岡 聡 (東北大・多元研)、許 亜 (NIMS)

参加費 会員 一般2,000円、学生1,000円、非会員4,000円、懇親会費3,000円

申込・問合せ先 12月7日(金)までにE-mailまたはFAXにて氏名、所属、電話番号を明記してお申し込み下さい(懇親会参加の有無も含め)。

〒980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1

東北大学多元物質材料研究所 亀岡 聡

TEL&FAX 022-217-5723, E-mail: kameoka@tagen.tohoku.ac.jp